



日本国神奈川県と大韓民国京畿道との  
さらなる交流、協力の促進に係る覚書

日本国神奈川県と大韓民国京畿道は、友好提携15周年を記念し、1990年4月24日に締結した「友好提携協定書」及び2005年4月22日に締結した「さらなる共同繁栄のための共同宣言」の精神に忠実に、その間の信頼を基礎として、次の覚書を締結する。

1. 両地域県・道民間の交流を促進し、相互理解を深めるため、両県・道の学校間の姉妹校交流の推進等、青少年の交流をさらに活性化するよう努めるものとする。
2. 両地域の経済発展のために、技術人材の交流など、地域内中小企業間の人的交流の推進に努めるものとする。
3. 両地域は、日韓両国間の文化的共感を基礎とする相互間の心の交流を強め、京畿道で推進する韓流WOOD事業などを通じ、文化や観光に関する交流のより一層の促進に努めるものとする。
4. 両県・道内市・町・村（郡）間の交流促進のため、必要な情報交換と協力を努めるものとする。

この覚書は、日韓両国語にて2部ずつ作成し、双方の代表者が署名の上、それぞれ1部ずつ保有する。

2005年10月20日、友好と協力の精神のもと、ここに調印する。

日本国神奈川県知事

松沢 成文

大韓民国京畿道知事

孫 鶴圭